

平成16年度における化学物質の排出量・移動量について (P R T Rデータの集計結果の概要)

平成18年2月24日
京都府企画環境部自然・環境保全室
(075-414-4707)

平成11年7月に公布された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(化学物質排出把握管理促進法)に基づき、化学物質排出移動量届出制度(いわゆる「P R T R制度」)が導入され、人の健康や生態系に影響を与えるおそれのある354種類の化学物質について、事業者は環境への排出量や廃棄物に含まれて移動する量について都道府県を通じて国へ届出することとなっています。

本日、国において平成16年度の排出量・移動量集計結果がまとめられ、公表されますので、京都府の状況についてお知らせします。

1 届出事業所数について

	平成16年度	平成15年度
京都府(うち京都市内)	710(283)	665(270)
全国	40,341	41,075

(参考)届出対象事業所：①燃料小売業などの23の業種

(①+②+③) ②事業者単位で常用雇用者数21人以上

③トルエンなどの人の健康を損なうおそれのある物質等[354種類：第一種指定化学物質]の年間取扱量が1トン以上

2 届出排出量・移動量について

	京都府(トン)		全国(千トン)	
		昨年度との比較		昨年度との比較
(排出) 大気	2,596(構成比52%)	▲68	233(構成比47%)	▲17
水域	159(3%)	▲17	11(2%)	▲2
土壌	0	0	0	0
埋立	0	▲1	25(5%)	▲2
(移動) 廃棄物	2,029(41%)	▲232	227(45%)	▲9
下水道	185(4%)	▲8	3(1%)	0
合計	4,970	▲325	500	▲30

移動量：事業所から直接環境中に排出しないもの

3 届出排出量・移動量の多い物質

	京都府	全国
第1位	トルエン【化学物質を合成する原料や塗料、インキなどの溶剤として使用】	トルエン
第2位	塩化メチレン【金属部分の洗浄や塗装の剥離に使用】	キシレン
第3位	キシレン【油性塗料や接着剤、インキなどの溶剤として使用】	マンガン及びその化合物

京都府内の届出排出量・移動量

1 排出量・移動量の届出状況

平成16年度の排出量・移動量については、平成17年4月1日から6月30日までに府内の710事業所から届出がありました。

業種別及び市町村別の届出状況は以下のとおりです。

業種別の届出状況（平成16年度）

（単位：事業所）

業種	届出数	業種	届出数
金属鉱業	0	・武器製造業	0
原油・天然ガス鉱業	0	・その他の製造業	15
製造業	201	電気業	0
・食料品製造業	1	ガス業	0
・飲料・たばこ・飼料製造業	0	熱供給業	0
・繊維工業	12	下水道業	33
・衣服・その他の繊維製品製造業	0	鉄道業	1
・木材・木製品製造業	2	倉庫業	0
・家具・装備品製造業	1	石油卸売業	4
・パルプ・紙・紙加工品製造業	4	鉄スクラップ卸売業	0
・出版・印刷・同関連産業	11	自動車卸売業	0
・化学工業	36	燃料小売業	319
・石油製品・石炭製品製造業	0	洗濯業	2
・プラスチック製品製造業	10	写真業	0
・ゴム製品製造業	2	自動車整備業	82
・なめし革・同製品・毛皮製造	0	機械修理業	1
・窯業・土石製品製造業	12	商品検査業	1
・鉄鋼業	3	計量証明業	2
・非鉄金属製造業	10	一般廃棄物処理業	49
・金属製品製造業	28	産業廃棄物処分業	8
・一般機械器具製造業	5	高等教育機関	6
・電気機械器具製造業	32	自然科学研究所	1
・輸送用機械器具製造業	11		
・精密機械器具製造業	6	合計	710

市町村別の届出状況（平成16年度）

（単位：事業所）

市町村	届出数	市町村	届出数	市町村	届出数	市町村	届出数
京都市	283	八幡市	24	笠置町	0	和知町	1
福知山市	41	京田辺市	16	和束町	2	三和町	4
舞鶴市	35	京丹後市	33	精華町	8	夜久野町	2
綾部市	25	大山崎町	8	南山城村	2	大江町	4
宇治市	43	久御山町	21	美山町	0	加悦町	4
宮津市	16	井手町	2	園部町	4	岩滝町	6
亀岡市	35	宇治田原町	7	八木町	5	伊根町	2
城陽市	21	山城町	2	丹波町	5	野田川町	7
向日市	12	木津町	5	日吉町	4		
長岡京市	14	加茂町	3	瑞穂町	4	合計	710

（注）平成17年4月1日に京都市と合併した旧京北町分の2事業所は、京都市分として計上しています。

2 集計結果の概要

- ① 京都府内の全事業所及び全物質の届出排出量・移動量
 平成17年度に届出のあった環境への排出量は2,756トン、事業所外への移動量は2,215トン、合計は4,970トンでした。

環境への排出量 (2,756トン) の内訳

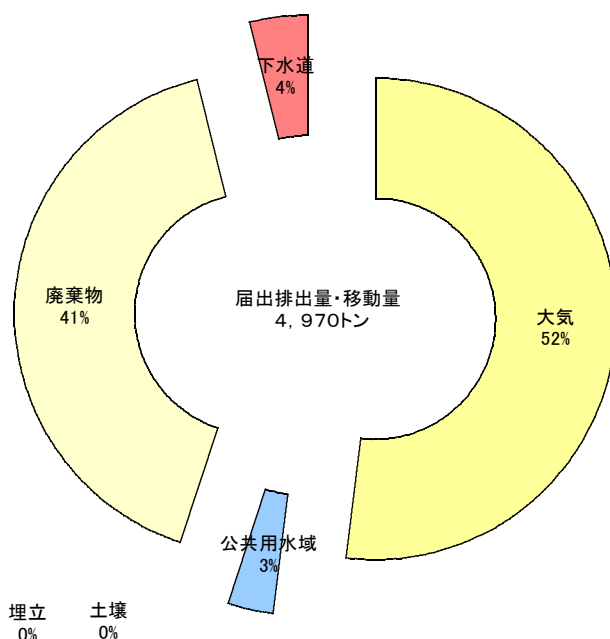
	京都府 (トン)		全国 (千トン)	
		昨年度との比較		昨年度との比較
(排出先) 大気への排出	2,596 (構成比52%)	▲68	233 (構成比47%)	▲17
公共用水域への排出	159 (3%)	▲17	11 (2%)	▲2
土壌への排出	0	0	0	0
事業所における埋立	0	▲1	25 (5%)	▲2

事業所外への移動量 (2,215トン) の内訳

	京都府 (トン)		全国 (千トン)	
		昨年度との比較		昨年度との比較
(移動先) 廃棄物としての移動	2,029 (構成比41%)	▲232	227 (構成比45%)	▲9
下水道への移動	185 (4%)	▲8	3 (1%)	0

(数値は四捨五入しているため、合計量と合わない場合もあります。以下同様)

届出排出量・移動量



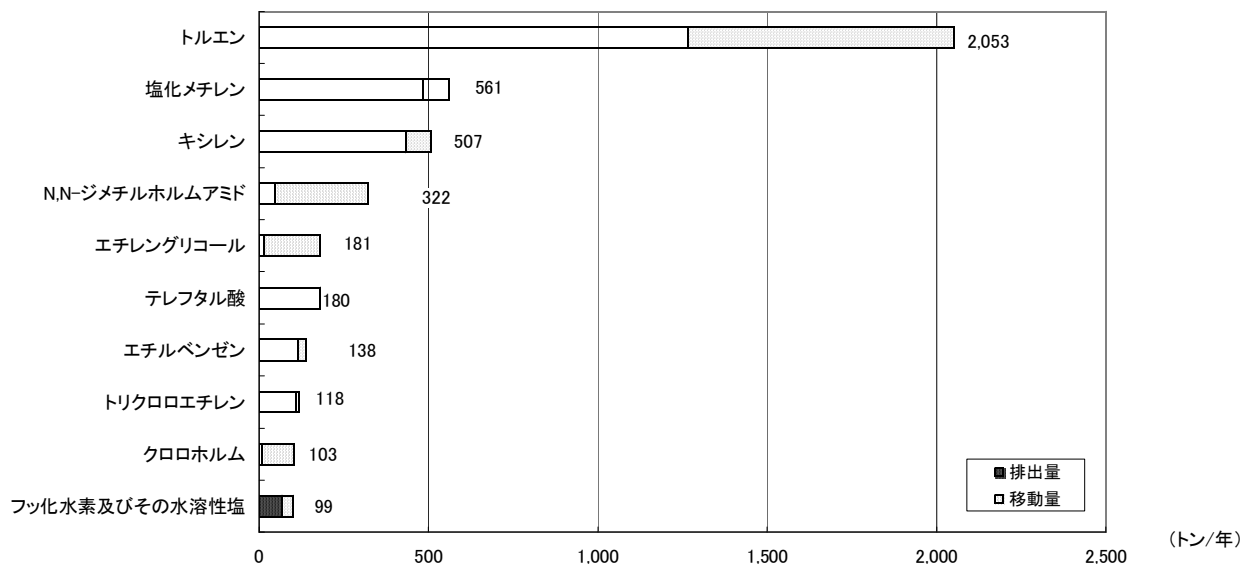
② 京都府内の届出排出量及び移動量の合計の多い物質

平成17年に届出のあった排出量及び移動量の多い上位10物質の合計は4,261トンで、届出排出量及び移動量の合計4,970トンの86%に当たります。

上位5物質は、

	京都府		全国		
	排出量・移動量	構成比	排出量・移動量	構成比	
第1位	トルエン 【化学物質を合成する原料や塗料、インキ】	2,053トン	41%	トルエン	32%
第2位	塩化メチレン 【金属部分の洗浄や塗装の剥離】	561トン	11%	キシレン	12%
第3位	キシレン 【油性塗料や接着剤、インキなどの溶剤】	507トン	10%	マンガン及びその化合物	6.4%
第4位	N,N-ジメチルホルムアミド 【アクリル繊維や合成皮革つくる際の溶剤】	322トン	6.5%	塩化メチレン	6.3%
第5位	エチレングリコール 【ポリエステル繊維、PETボトルの原料や車の不凍液】	181トン	3.6%	エチルベンゼン	3.4%

届出排出量・移動量上位10物質とその量



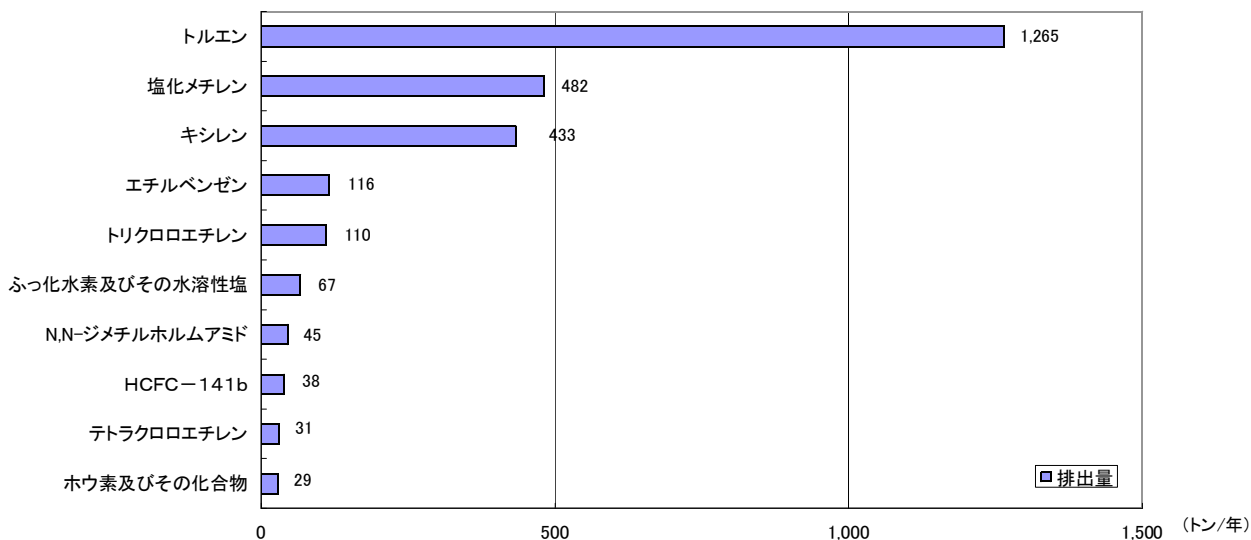
③ 京都府内の届出排出量の多い物質

環境への排出量の多い上位10物質の合計は2,616トンで、合計2,756トンの95%に当たります。

上位5物質

	京都府		全国		
	排出量	構成比	排出量	構成比	
第1位	トルエン 【化学物質を合成する原料、塗料やインキ】	1,265トン	46%	トルエン	41%
第2位	塩化メチレン 【金属部分の洗浄や塗装の剥離】	482トン	17%	キシレン	17%
第3位	キシレン 【油性塗料や接着剤、インキなどの溶剤】	433トン	16%	塩化メチレン	8.2%
第4位	エチルベンゼン 【混合キシレン中の一成分】	116トン	4.2%	エチルベンゼン	5.1%
第5位	トリクロロエチレン 【機械部品や電子部品の油の除去、代替フロン原料】	110トン	4.0%	マンガン及びその化合物	3.2%

環境への排出量上位10物質とその排出量



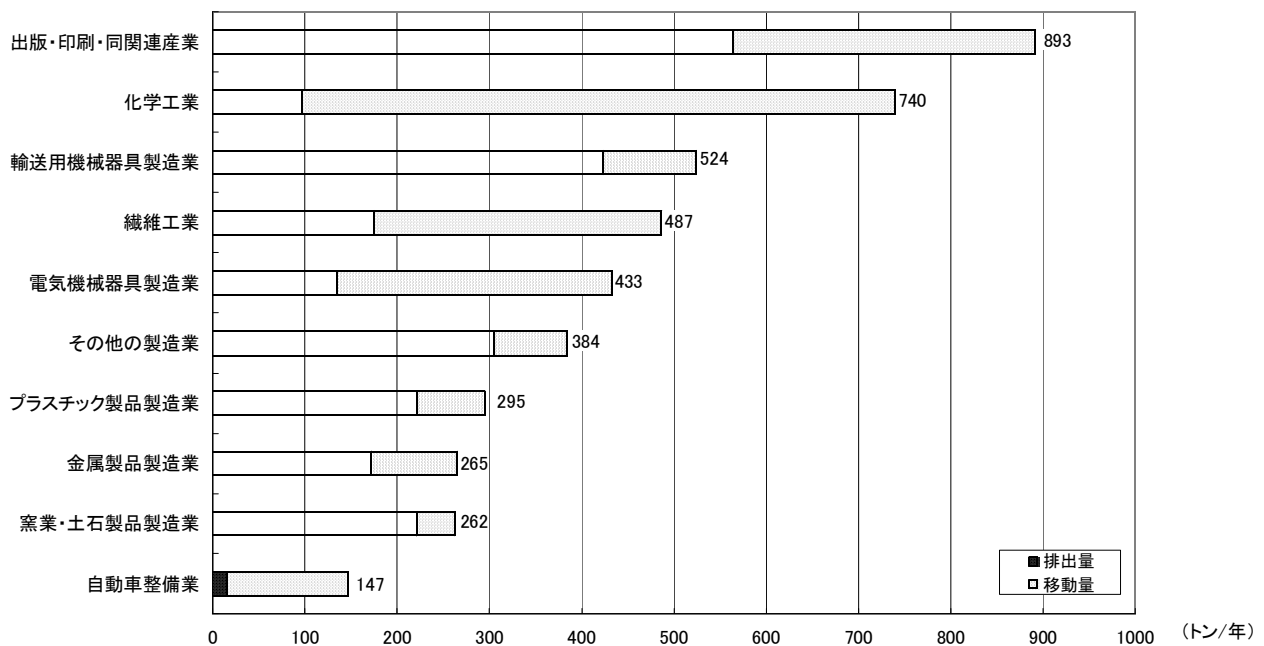
④ 京都府内の届出排出量・移動量の合計の多い業種

平成17年に届出のあった排出量及び移動量の多い上位10物質の合計は、4,430トンで全体4,970トンの89%を占めます。

上位10業種

	京都府		全国		
	排出量・移動量	構成比	排出量・移動量	構成比	
第1位	出版・印刷・同関連産業	893トン	18%	化学工業	26%
第2位	化学工業	740トン	15%	輸送用機械器具製造業	12%
第3位	輸送用機械器具製造業	524トン	11%	鉄鋼業	8.2%
第4位	繊維工業	487トン	9.8%	プラスチック製品製造業	8.1%
第5位	電気機械器具製造業	433トン	8.7%	電気機械器具製造業	5.8%
第6位	その他の製造業	384トン	7.7%	金属製品製造業	5.4%
第7位	プラスチック製品製造業	295トン	5.9%	非鉄金属製造業	5.3%
第8位	金属製品製造業	265トン	5.3%	出版・印刷・同関連産業	4.1%
第9位	窯業・土石製品製造業	262トン	5.3%	パルプ・紙・紙加工品製造業	3.7%
第10位	自動車整備業	147トン	3.0%	窯業・土石製品製造業	3.0%

届出排出量・移動量上位10業種とその排出量



⑤ 京都府内の届出排出量の多い業種

事業者から届出のあった排出量の上位10業種の合計は2,443トンで排出量全体2,756トンの89%を占めます。

上位10業種

	京都府		全国		
	排出量・移動量	構成比	排出量・移動量	構成比	
第1位	出版・印刷・同関連産業	564トン	20%	輸送用機械器具製造業	20%
第2位	輸送業機械器具製造業	423トン	15%	化学工業	11%
第3位	その他の製造業	305トン	11%	プラスチック製品製造業	11%
第4位	プラスチック製品製造業	222トン	8.1%	非鉄金属製造業	7.3%
第5位	窯業・土石製品製造業	221トン	8.0%	金属製品製造業	6.7%
第6位	繊維工業	175トン	6.3%	パルプ・紙・紙加工品製造業	5.9%
第7位	金属製品製造業	172トン	6.2%	出版・印刷・同関連産業	5.6%
第8位	電気機械器具製造業	135トン	4.9%	ゴム製品製造業	4.2%
第9位	下水道業	129トン	4.7%	一般機械器具製造業	4.1%
第10位	化学工業	97トン	3.5%	その他の製造業	3.7%

届出排出量上位10業種とその排出量

